

はぴはぽ

地域おこし協力隊の部屋 第95回

こんにちは。秋田もすっかり暖かくなり、最近では海辺で仕事をするのも楽しみのひとつになりました。

このところ、地域を支えてくださっている住民の皆さんや、秋田県北部の他自治体の方々と交流する機会に恵まれました。それぞれが異なる立場から、地域の魅力を伝えようと真剣に取り組んでおられる姿に触れ、大きな刺激を受けました。地域づくりは一人では成し得ないもの。多くの人の思いや努力に支えられて今の暮らしがあることを、あらためて実感しています。

また、県外から八峰町への移住を検討している方とお話しする機会もありました。農業に興味を持たれているとのこと、日々の大変さや、実際に働く就農者の声をお伝えしましたが、それ以上に「挑戦してみたい」という希望に満ちた様子が印象的でした。住んでいる私たちにとっては日常である風景や営みも、外から見ると刺激的で、心を動かすものになるのだと改めて気づかされました。

こうした経験を重ねるなかで、私の役割は「地域の魅力」をただ紹介するのではなく、それを求めている人の元に「届ける」ことなのだと感じています。



最近では、Uターンを考えている方や、八峰町出身者のお孫さん世代からの関心も増えてきています。かつて八峰町で育った方々が「また帰りたい」と思える場所であるように、今ここに暮らす皆さんと共に、未来につながる地域づくりを進めていければと思っています。

人口減少や子ども達の減少といった課題は、八峰町だけでなく、秋田県全体が共通して抱えているものです。だからこそ、自治体同士が連携し、横のつながりを持ちながら、地域の未来を見据える視点が重要だと強く感じました。

最近では、Uターンを考えている方や、八峰町出身者のお孫さん世代からの関心も増えてきています。かつて八峰町で育った方々が「また帰りたい」と思える場所であるように、今ここに暮らす皆さんと共に、未来につながる地域づくりを進めていければと思っています。

CSレター

コミュニティ・スクールからこんにちは

～ 町ぐるみで 子どもを育もう！ ～

皆さんはこれまでに「コミュニティ・スクール」という言葉を、よく聞いたり目にしたりしているかと思います。ご承知の通り、八峰町の各小・中学校でもコミュニティ・スクールを導入しながら日々の教育活動を進めております。

さて皆さん、今さらですが、この「コミュニティ・スクール」とは、いったいどのようなものなのでしょう？ せっかくですので、広報のコラムを活用してコミュニティ・スクールについて、ちょっと首を突っ込んでみたいと思います。お付き合いください。

難しい定義や理論はさておき、このコミュニティ・スクールの一番のねらいは「**学校と地域（もちろん家庭も）が一緒になって子どもたちを育てていくこと**」にあります。

その具体的な取組みはいろいろ考えられますが、その前提条件として、まずは学校と地域とがそれぞれお互いの立場や持ち味、思いや願いを理解し合い、共に進もうとする方向性を確かめ合うことが大事です。例えば、地域側の視点として「学校はどのような子どもを育てようとしているのか。そのために、地域として何ができるのか」など。

一方、学校側の視点では「地域では、子どもの成長に対してどのような願いを持ち、学校にどのようなこ

とを期待しているのか」などが挙げられると思います。そして、これらのことについて率直に話し合い、お互いの理解を深め合うことはとても重要なこととなります。

さて、その学校と地域（家庭）との話し合いの場となる「第1回学校運営協議会」が、5月23日(金)にファガスで開催され、14名の学校運営協議会の委員の皆さんに出席していただきました。

協議の主な内容は、町内3学校からそれぞれ示された、今年度の学校経営方針や重点事項とその具体的な取組み方法について、意見交換や質疑応答を行いました。

スペースの関係で詳細は省きますが、各学校から示された学校経営案や重点事項など（いわば、今年度の教育設計図です）は、各校のホームページにも掲載されておりますので、皆さんぜひご覧になってみてください。学校の意気込みが伝わってきます。

これから、学校、地域それぞれが子どもたちに対して抱えている思いを融合させ、「みんなが協働し、町ぐるみで子どもたちを育てる」という八峰町学校運営協議会の基本理念に、また一歩近づけたらうれしいことですね。



学校運営協議会

町営診療所からのお知らせ

～町営診療所のバスが八森地区からも乗車できるようになりました～

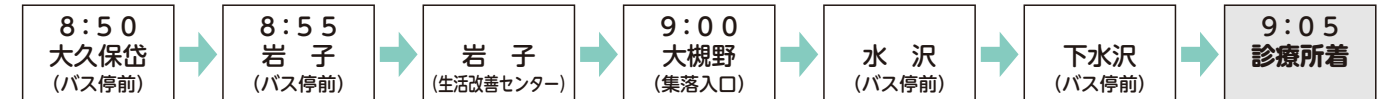
令和7年7月

患者さんのご要望により、町営診療所のバスが八森地区を経由することになりましたので、ご利用ください。

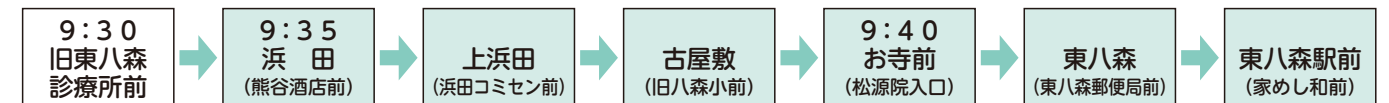
午前 沢目地区・八森地区のバス運行時間

火曜日・木曜日

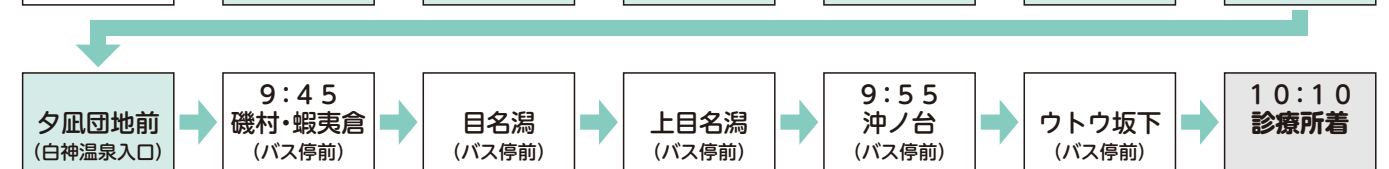
★1回目（大久保岱・岩子・水沢）



★2回目（浜田・古屋敷・八森・目名湯）

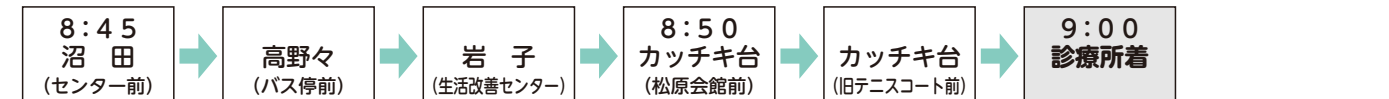


新しく八森地区の運行が追加されました。



水曜日・金曜日

★1回目（沼田・高野々・カッチキ台）

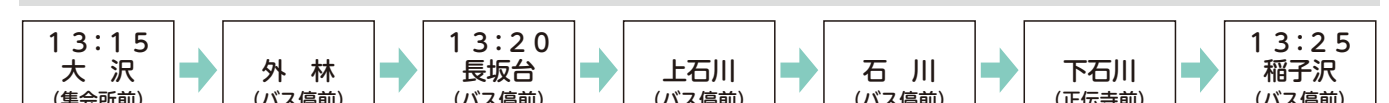


★2回目（田中・上高野々）



午後 埴川地区のバス運行時間

火曜日・木曜日（大沢・外林・石川・稲子沢・内荒巻・小手萩）



水曜日・金曜日（大信田・埴・仲村・横内・大沢・上畑谷・畑谷）



☆上記はあくまで予定時刻です。交通事情により時間変動がありますので、あらかじめご了承ください。
☆できるだけ指定の場所から乗降されますよう、ご協力をお願いします。☆帰りは、バス利用者の診察が終了後に運行します。

■問合せ先 町営診療所 ☎76-3813